

## 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社尚進	代表者	関口忠男	法人・事業所の特徴	いつも明るく笑い声が聞えるパートホームな雰囲気のある事業所です。医療機関と連携し、体調の変化に対応し、看取りもさせて頂きました。利用者様の夢を叶える「夢プロジェクト」を通じてお互い活き活きと過ごしていまふ。
事業所名	小規模多機能ホーム ふきのとう	管理者	関口由美		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	1人	2人	0人	2人	1人	0人	2人	0人	8人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認			具体的でわかりやすい案で達成可能と思われる。利用者を理解し真面に取り組む。	計画的に余裕を持って取り組み、1か月前には、必要書類を送付する。
B. 事業所のしつらえ・環境			評価するには、もっと理解と観察が必要だと感じる。	事業所の環境について詳しい説明や見学機会を設ける。
C. 事業所と地域のかかわり			事業所が地域にどれだけ知られているかはわからない。もっと知ってもらう工夫が必要。	地域の現状を知り、より多くの場所、人に、認知力などの取り組みを知ってもらう。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み			地域の方が事業所に足を運ぶいれ易いように、工夫(周知等)が必要。見守りクラブなどに関わるのはどうか？	地域の行事、イベントに参加しその報告をわかりやすく伝える。事業所内だけでなく、外部にどのような取り組みをしているか発信する。
E. 運営推進会議を活かした取組み			運営推進会議に地域の福祉推進委員や防災担当者に参加してもらうのはどうか？	事例検討を行う。福祉や防災の担当者を会議に招く。
F. 事業所の防災・災害対策			防災訓練に参加した。もっと地域の人に知ってもらう良いと思う。	地域の方に参加してもらおう。周知の方法を工夫する。